

第3次日置市総合計画案及び第3期日置市まち・ひと・しごと創生総合戦略案策定支援業務委託プロポーザルに係る質問回答

質問内容	回答
<p>1 仕様書の8業務の内容(2)市民参画会議の開催方法の提案及び実施において、市民等の参加が460人規模及び46人規模での対話型の会議体の想定とありますが、そこで5点伺います。</p>	
<p>①460人の募集に関して、集まる(集められる)見込みがあるのでしょうか。</p>	<p>現時点では、市が把握している人材への声掛けや、公募によって460人の参加者を募る予定としています。 なお、その募集に関して、上記以外でも何か良い方法があれば、ご提案いただければありがたいです。</p>
<p>②460人と46人と2階層に分けた意図は。また、その両会議体の役割は。</p>	<p>市としては、今回の策定に当たっては可能な限り多くの市民等の皆さまに参画いただきたいと考えています。 そのなかで、460人会議では、対話による現状評価と価値観の可視化のため、それぞれが感じている日置市の豊かさやアイデンティティ等を集め、共通する文脈を探ることを役割としています。 その上で、46人会議は、460人会議で出された御意見等をもとに、本会議においても対話を通じて市の将来ビジョンを描くことを役割としています。</p>
<p>③仕様書に規定している人数が集まらなかった場合の対応は。</p>	<p>開催日当日の欠席など結果として仕様書に規定している人数が集まらない場合はやむを得ないと考えますが、その場合の対応策の提案をいただければありがたいです。</p>
<p>④460人を一堂に会しての会議(日時同じ)を想定しているのでしょうか。なお、その際の収容できる場所の候補はどこを想定しているのでしょうか。</p>	<p>460人を一堂に会しての会議を、別日で2回想定していますが、上記②の役割等を満たす内容かつ参加人数の合計が460人以上の規模であれば、独自のご提案をいただきたいと思います。 なお、460人規模の会議は、吹上浜公園体育館の活用を想定しており、その場合、令和6年6月23日(日)及び令和6年7月21日(日)が使用可能です。 なお、これ以外の日程、会場の場合は別途協議が必要となります。</p>
<p>⑤46人規模の会議体は、連続する2日間と記載がありますが、必須事項でしょうか。</p>	<p>46人規模の会議体は、上記②の役割等を担っていただくことに加えて、日置市に対する熱量を共有し、ビジョンに対する自主的な活動につなげることを狙いとして連続する2日間と想定しました。 必須事項ではありませんが、上記を勘案しご提案いただければありがたいです。</p>

第3次日置市総合計画案及び第3期日置市まち・ひと・しごと創生総合戦略案策定支援業務委託プロポーザルに係る質問回答

質問内容	回答
<p>⑥子どもの意見を取り入れるための手法の提案とありますが、460人の構成には含まれないという認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>子どもの460人会議への参加を拒むものではありません。 次期総合計画は、計画期間を8年間としており、計画期間の終期に就職等で社会に出る子どもたち(中学生)に460人会議とは別に、将来の日置市を考えてもらう機会を創出し、意見いただくことを想定しています。</p>
<p>2 仕様書の8業務の内容(3)庁内ワーキンググループの手法の検討及び運営支援について、5点伺います。</p>	
<p>①本業務における手法の検討及び支援とありますが、ワーキンググループのゴール設定は、どのようにお考えでしょうか。</p>	<p>庁内ワーキンググループは、46人会議の対話を通じて描かれた将来ビジョンについて、その実現に向けた市役所ミッション等(MVV)の策定と、分野別の目標(総合計画施策の方向性素案)の抽出を目的に設置することとしています。 なお、施策の方向性を踏まえた総合戦略の事業検討については、市役所内で構成するまち・ひと・しごと創生総合戦略本部会議の各部会及びプロジェクトチームで実施していくことを予定しています。</p>
<p>②全庁的に各分野(総務企画・産業建設・文教厚生)からの参加が見込まれているのでしょうか。</p>	<p>御認識のとおりです。</p>
<p>③想定されている参加人数規模と業務期間中の開催回数や実施時期をご教示ください。</p>	<p>想定参加人数は、30名程度を想定しています。 実施時期は、46人会議終了後の10月頃からを予定しており、開催は、令和6年度3回程度を想定しています。</p>
<p>④若手市職員の明確な範囲(年齢や職種)があればご教示ください。</p>	<p>参加する若手職員は、20代から30代の係長級以下の職員を想定しています。</p>
<p>⑤ワーキンググループの活動時間帯は、通常業務内での実施でしょうか。それとも時間外での実施でしょうか。</p>	<p>ワーキンググループの活動時間帯は、原則として通常業務内を想定しています。</p>

第3次日置市総合計画案及び第3期日置市まち・ひと・しごと創生総合戦略案策定支援業務委託プロポーザルに係る質問回答

質問内容	回答
<p>3【市民参画会議の参画者について】 仕様書p.3に“市民等”との記載がございますが、日置市に住民票を置く市民以外にも、たとえば市外から日置市内に通勤等で通っている人も想定されているという理解でよろしいでしょうか？他にも想定されている対象者がございましたらご教示いただけますと幸いです。</p>	<p>市民等とは、日置市に住民票を置く市民、市外から日置市内に通勤・通学で通っている人、日置市に関わりを持って活動されている人を想定しています。</p>
<p>4【460人規模の市民参画会議について】 仕様書p.3に“人口の約1%となる460人規模(半日2回)”との記載がございますが、2回のいずれとも460人での開催を想定されているのでしょうか？あるいは、例えば半数に分けて2回実施し、合計460人という形式も想定されているのでしょうか？</p>	<p>460人を一堂に会しての会議を、別日で2回想定していますが、上記1-②の役割等を満たす内容かつ参加人数の合計が460人以上の規模であれば、独自のご提案をいただきたいと考えています。</p>
<p>5【2階層での対話型の会議体について】 仕様書p.3に“460人規模の会議が5～6月頃、46人規模の会議は7～9月頃を想定”との記載がございますが、1階層目にあたる460人規模の会議の参画者から46人規模の会議の参画者を選出・公募等することを想定されているのでしょうか？2つの階層の関係性・連続性について想定されていることがあればご教示いただけますと幸いです。</p>	<p>460人会議の参画者から46人会議の参画者を選出することを想定しています。 2つの階層の関係性・連続性については、上記1-②においても記載させていただいておりますとおり、460人会議では、対話による現状評価と価値観の可視化のため、それぞれが感じている日置市の豊かさやアイデンティティ等を集め、共通する文脈を探ることを役割としています。 その上で、46人会議は、460人会議で出された御意見等をもとに、本会議においても対話を通じて市の将来ビジョンを描くことを役割としています。</p>